

## V 調査票様式

# 令和7年度 高齢者基礎調査

新潟県統計報告登録 第2025-1号

## アンケート記入のお願い

### (記入上のお願い)

- 1 このアンケートにご回答いただく方は、お送りした封筒の宛名に書いてある方ご本人をお願いします。  
もし、ご本人が記入することができない場合は、どなたかが代わって記入していただいても結構ですが、回答の内容はお願いしているご本人の意見であるようにご配慮ください。
- 2 質問に対するお答えは、この調査票の回答番号に○印を付けてください。  
付けていただく○の数は、質問ごとに「1つだけ」、「いくつでも」などと書いてありますので、その指示に従ってください。
- 3 回答の中で「その他」を選ばれた方は、( ) 内に具体的な内容を記入してください。
- 4 質問の中のいくつかは、その前の質問の回答によってお答えいただく方と、回答が不要である方に分かります。  
そのような質問は、質問文の前に《 問○○で・・・と回答した方だけにお聞きします 》などと断わっておりますので、その指示に従ってお答えください。
- 5 お答えの記入は、黒の鉛筆もしくは黒または青のボールペンをお願いします。
- 6 調査票に、お名前やご住所を記入していただく必要はありません。

### (返送上のお願い)

ご記入いただきました調査票は、返信用封筒に入れて、**令和7年8月31日(日)まで**にご投函くださるようお願いいたします。  
なお、返信用封筒に、切手を貼っていただく必要はありません。  
また、返信用封筒に、お名前やご住所を記入していただく必要はありません。

### (ご質問などについて)

記入にあたって、ご不明な点やご質問などがございましたら、下記までお問い合わせください。

※ 転出・死亡等の理由で、ご本人が既に新潟県内にお住まいでない場合は、ご回答いただかなくても結構です。お手数ですが、調査票は処分してください。

(照会先) 新潟県福祉保健部高齢福祉保健課 高齢化対策係  
電話 025-280-5195 (直通)

最初に、あなたの体調、健康についてうかがいます。

問1 今のあなたの健康・生活について最も近いものを選んでください。  
(1つだけ)

- 1 健康である
- 2 健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している
- 3 日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人でできない
- 4 生活するために誰かの介助が必要な状態である
- 5 常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである

問2 自分の健康のために日ごろ意識していることや取り組んでいることはありますか。(いくつでも)

- 1 健康のために意識して運動するようにしている
- 2 自分にあった量や栄養のバランスのとれた食事をとるようにしている
- 3 外食したり食品を購入する時に、栄養成分表示や食事バランスガイドなどを参考にしている
- 4 健康補助食品などを食べている
- 5 意識して歯や口をケアしている
- 6 お酒を飲まない(定期的にお酒を飲まない日を設けている)
- 7 たばこを吸わない(たばこの本数を減らすよう努めている)
- 8 積極的に外出している
- 9 趣味、サークル活動などの地域の活動に参加するようにしている
- 10 よく眠り休養するようにしている
- 11 定期的に健康診断を受診している
- 12 その他 ( )
- 13 特に何もしていない

問3 いつまでも健康でいきいきと暮らしていくために、現在参加しているものも含めて、どのような教室・場所に参加してみたいですか。(いくつでも)

- |                                      |                |
|--------------------------------------|----------------|
| 1 運動や体力づくりの教室 (体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど) |                |
| 2 お口の教室 (歯みがき、入れ歯、お口の体操など)           |                |
| 3 栄養や食事の教室                           | 4 認知症予防の教室     |
| 5 うつ予防の教室                            | 6 禁煙教室         |
| 7 趣味・習い事の教室                          | 8 ボランティア活動等の教室 |
| 9 地域の茶の間                             |                |
| 10 その他 ( )                           | 11 特にない        |

問4 今後、自分の健康の管理をしていくうえで、どのような情報が不足していますか。(いくつでも)

- |   |                |
|---|----------------|
| 1 寝たきりの予防方法について                             | 2 認知症の予防方法について |
| 3 介護予防につながるサービスの種類について                      |                |
| 4 がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について                     |                |
| 5 健康診断の結果についての説明                            | 6 うつ病について      |
| 7 健康増進のための運動方法について                          |                |
| 8 <small>こつそしょうしょう</small> 骨粗鬆症 (転倒予防) について | 9 食生活のあり方について  |
| 10 歯や口の健康について                               | 11 薬の飲み方について   |
| 12 その他 ( )                                  | 13 特にない        |

問5 自分の健康の管理をしていくうえで、必要な情報を何から得ますか。(いくつでも)

- |          |           |           |
|----------|-----------|-----------|
| 1 テレビ    | 2 ラジオ     | 3 インターネット |
| 4 市町村広報誌 | 5 新聞      | 6 チラシ     |
| 7 雑誌     | 8 その他 ( ) |           |

問6 あなたが認知症のリスク因子だと思うものを選んでください。  
(いくつでも)

- |              |         |             |
|--------------|---------|-------------|
| 1 高血圧        | 2 糖尿病   | 3 高脂質症      |
| 4 肥満         | 5 喫煙    | 6 運動不足      |
| 7 過度のアルコール摂取 |         | 8 うつ病       |
| 9 外傷性脳損傷     | 10 難聴   | 11 未治療の視力低下 |
| 12 社会的孤立     | 13 大気汚染 | 14 教育機会の不足  |

あなたのふだんの生活についてうかがいます。

問7 ふだん、自分で食事の用意をしていますか。(1つだけ)

- |                           |
|---------------------------|
| 1 自分で食事の用意ができるし、自分でしている   |
| 2 自分で食事の用意はできるが、自分ではしていない |
| 3 自分では食事の用意はあまりできない       |

問8 外出の程度はどれくらいですか。(1つだけ)

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1 毎日1回以上   | 2 2～3日に1回程度 |
| 3 1週間に1回程度 | 4 ほとんど外出しない |

問9 外出する時の主な移動手段はどれですか。(いくつでも)

- |                   |           |                |
|-------------------|-----------|----------------|
| 1 徒歩              | 2 自転車     | 3 バイク          |
| 4 電動カート           | 5 車椅子     | 6 自動車(自分で運転する) |
| 7 自動車(誰かに運転してもらう) | 8 病院や施設の車 |                |
| 9 バス              | 10 電車     | 11 タクシー        |
| 12 その他 ( )        |           |                |

問10 ふだん、近所の方と、どのくらいのおつきあいをしていますか。  
(1つだけ)

- 1 お互いの家を訪問する
- 2 趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう
- 3 会った時に立ち話をする程度
- 4 自治会などの行事がある時に顔をあわせる程度
- 5 すれちがう時に挨拶や会釈をする程度
- 6 近所とのつきあいはない
- 7 その他 ( )

問11 家族や親族以外の人と、どの程度、話をしたり連絡をとったりしますか。  
(1つだけ)

- 1 ほぼ毎日
- 2 週に1・2回程度
- 3 月に1・2回程度
- 4 年に数回程度
- 5 話をしたり連絡をとる人はあまりいない

問12 ふだん、仕事や家事以外ではどのようなことをして過ごすことが多いですか。(いくつでも)

- 1 テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など
- 2 家族との団らん、孫と遊ぶ
- 3 仲間との交流(地域の茶の間への参加を含む)
- 4 趣味・娯楽
- 5 学習・研究
- 6 旅行・ドライブ
- 7 買い物
- 8 健康維持のための活動(ウォーキングなど)・スポーツ
- 9 地域行事や町内会・自治会の活動
- 10 老人クラブの活動
- 11 ボランティア活動
- 12 家族の介護
- 13 自給用農作業・園芸
- 14 その他 ( )
- 15 特に何もしない

問13 どんなことに喜びや生活の張りあいを感じますか。(いくつでも)

- |                             |             |
|-----------------------------|-------------|
| 1 家族との団らん                   | 2 子どもや孫の成長  |
| 3 仲間との交流(地域の茶の間への参加を含む)     |             |
| 4 趣味・娯楽                     | 5 学習・研究     |
| 6 旅行・ドライブ                   | 7 買い物       |
| 8 健康維持のための活動(ウォーキングなど)・スポーツ |             |
| 9 地域行事や町内会・自治会の活動           | 10 老人クラブの活動 |
| 11 ボランティア活動                 | 12 仕事       |
| 13 食事                       | 14 信仰活動     |
| 15 自給用農作業・園芸                | 16 その他( )   |
| 17 特になし                     |             |

問14 現在行っていることも含めて、これからどのようなことをしたいと思いますか。(いくつでも)

- |   |
|---|
| 1 収入を得るための仕事  |
| 2 家の仕事(家事・自給用の農作業など)                                |
| 3 趣味・娯楽   |
| 4 学習・研究   |
| 5 健康維持のための活動(ウォーキングなど)・スポーツ                         |
| 6 高齢者に関するボランティア<br>(相談や話し相手、家事・外出の介助、食事サービス、施設訪問など) |
| 7 子どもに関するボランティア<br>(子どもたちの勉強や遊びの手伝い、子育ての手伝いなど)      |
| 8 障害者などに関するボランティア(施設訪問、手話や点訳など)                     |
| 9 環境美化に関するボランティア(地域の清掃や草取り、花植えなど)                   |
| 10 地域の歴史、史跡などの伝承活動                                  |
| 11 地域行事や町内会・自治会の活動                                  |
| 12 老人クラブの活動   |
| 13 若い人に、自分の知識・経験・技術を伝えるような活動                        |
| 14 地域の茶の間への参加                                       |
| 15 その他( )   |
| 16 特に何もしたいとは思わない                                    |

問15 高齢者の地域活動への参加が期待される中、高齢者の方が地域での活動に参加しやすくなるために、県や市町村は何をすればよいと思いますか。

(いくつでも)

- 1 地域での活動の情報をもっと提供する
- 2 参加を呼びかけてくれる世話役を確保し、養成する
- 3 一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する
- 4 経験・知識・技術を活かして活動する場、働く場を確保する
- 5 活動のための施設を整備したり、利用しやすくする
- 6 活動のための資金を提供する
- 7 その他 ( )
- 8 特にない
- 9 わからない

悩みごと・こころの不調について、うかがいます。

問16 現在、あなたには心配ごとや、悩みごとがありますか。(いくつでも)

- 1 自分・家族の健康のこと
- 2 寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること
- 3 いずれ孤独(一人暮らし)になること
- 4 いま、孤独なこと
- 5 配偶者に先立たれた後の生活のこと
- 6 生活費など経済的なこと
- 7 家の老朽化など、住んでいる家に関すること
- 8 趣味やいきがいに関すること
- 9 家族や友達との人間関係のこと
- 10 子どもや孫などの将来のこと
- 11 親や兄弟などの世話のこと
- 12 移動手段を確保すること
- 13 契約ごとや入院・入所などの手続きに関すること
- 14 災害時のこと
- 15 その他 ( )
- 16 特に心配ごとはない

問17 あなたは、心配ごとや悩みごとを、誰にきいてもらったり、相談したりしますか。(いくつでも)

1 配偶者・子ども	8 民生委員
2 配偶者・子ども以外の親族	9 病院やかかりつけの医師
3 友人・知人	10 地域包括支援センター
4 近所の人	11 その他
5 ホームヘルパー	( )
6 市町村や県の窓口相談(電話相談含む)	12 相談する相手はいない
7 ケアマネジャー(介護支援専門員)	13 相談しない

問18 「こころの不調(気分が落ち込む、やる気がでない等)」を感じたことがありますか。(1つだけ)

1 よく感じる
2 時々感じる
3 感じたことはあるが、最近を感じない
4 感じたことはない
5 わからない

《 問18で「1 よく感じる」「2 時々感じる」「3 感じたことはあるが、最近を感じない」に○を付けた方だけにお聞きします。 》

問19 「生きるのがつらい・嫌だ」と思うことはありますか。(1つだけ)

1 最近、頻繁に思う(感じている)
2 最近、時々思う(感じる)ようになった
3 以前は思う(感じる)ことがあったが、最近はない
4 これまで、思った(感じた)ことはない
5 わからない

引き続き《 前頁の問18で「1 よく感じる」「2 時々感じる」「3 感じたことはあるが、最近を感じない」に○を付けた方だけにお聞きします。 》

問20 「こころの不調」に気付いたとき、どうしていますか。(3つまで)

- 1 休養や睡眠を十分にとるようにしている
- 2 趣味などでストレスを発散させている
- 3 家族や友人に相談する
- 4 専門の相談窓口や電話相談を利用する
- 5 心療内科や精神科クリニックなど専門の医療機関を受診する
- 6 あまり深く悩まないようにする
- 7 どう対処したらよいかわからない
- 8 その他 ( )

《 すべての方にお聞きします。 》

問21 うつ病について、正しいと思うものを選んでください。(いくつでも)

- 1 誰でもなる可能性がある病気である
- 2 うつ病と「なまけ」とは違うものである
- 3 うつ病の症状として身体の不調や痛みがあることが多い
- 4 うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない
- 5 休養と薬物療法で治療する
- 6 うつ病は自殺と関係がある

介護保険の利用状況について、うかがいます。

問22 あなたは介護保険の「要支援・要介護認定」等を受けていますか。  
【8月1日現在】(1つだけ)

1 受けている	➡	問22-補問 <b>要介護度は?</b> (1つだけ)										
<table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 2px 5px;">1 要支援1</td> <td style="padding: 2px 5px;">3 要介護1</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px 5px;">2 要支援2</td> <td style="padding: 2px 5px;">4 要介護2</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px 5px;">5 要介護3</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px 5px;">6 要介護4</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px 5px;">7 要介護5</td> </tr> </table>			1 要支援1	3 要介護1	2 要支援2	4 要介護2		5 要介護3		6 要介護4		7 要介護5
1 要支援1	3 要介護1											
2 要支援2	4 要介護2											
	5 要介護3											
	6 要介護4											
	7 要介護5											
2 「基本チェックリスト」該当 (1の認定は受けていないが、市町村の介護予防・日常生活支援総合事業を受けている)												
3 受けていない												
4 わからない												

《 問22で『1 (要支援・要介護認定を) 受けている』に○を付けた方だけにお聞きします。 》

問23 あなたの現在の「要支援・要介護認定」等の状況について当てはまる項目を選んでください。(1つだけ)

1 初めて認定を受けた	
2 前回認定から要支援・要介護度が上がった	
3 前回認定から要支援・要介護度が下がった	
4 前回認定と要支援・要介護度は変わらない	
→問23-補問 直近の認定を受けるまでに利用したことがある介護サービスを選んでください。(いくつでも)	
1 訪問介護	6 短期入所生活介護 (ショートステイ)
2 訪問看護	7 小規模多機能型居宅介護
3 訪問リハビリテーション	8 その他
4 通所介護 (デイサービス)	( )
5 通所リハビリテーション	9 利用していない

続いて《 前頁の問22で『1 (要支援・要介護認定を) 受けている』、  
あるいは『2 基本チェックリスト該当』に○を付けた方だけ  
にお聞きします。 》

問24 あなたが「要支援・要介護認定」等を受けたきっかけはありますか。当  
てはまる項目を選んでください。(1つだけ)

- 1 加齢により身体機能が低下してきた
- 2 怪我や病気で急に介護サービスが必要になった
- 3 認知症が進行した
- 4 家族や知人に勧められた
- 5 県や市町村の告知や呼びかけ
- 6 その他 ( )

問25 あなたは介護サービスに対して、どのような要望がありますか。当ては  
まる項目を選んでください。(3つまで)

- 1 介護について気軽に相談できるようにしてほしい
- 2 介護サービスの手続きを簡単にしてほしい
- 3 介護サービスの利用料を安くしてほしい
- 4 介護サービスを利用できる回数(時間)を増やしてほしい
- 5 夜間など、介護サービスの利用時間を増やしてほしい
- 6 特別養護老人ホームなどの施設を増やしてほしい
- 7 介護サービスの提供を受けられる高齢者住宅を増やしてほしい
- 8 居宅介護サービス(訪問サービス・通所サービス)を増やしてほしい
- 9 介護サービスや介護職員の質を向上してほしい
- 10 介護のための住宅改修に助成してほしい
- 11 配食サービスや買物、通院などの日常生活を支援してほしい
- 12 その他 ( )
- 13 特に要望はない



介護保険制度への要望などについて、うかがいます。

《 ここからの問いは再びすべての方にお聞きします。 》

問29 介護保険制度についてあなたが現在知っていること（概ね理解していること）を選んでください。（いくつでも）

- 1 相談できる場所
- 2 介護サービスの種類と内容
- 3 介護サービスを受けられる人
- 4 介護サービスを受けるまでの手続き
- 5 介護サービスの利用料
- 6 介護施設の種類と内容
- 7 介護保険料の仕組み
- 8 その他（ ）
- 9 わからない

問30 あなたに介護が必要になった場合、あなたの希望として一番近いものを選んでください。（1つだけ）

- 1 自宅で家族中心に介護を受けたい
- 2 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい
- 3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい
- 4 有料老人ホームやケア付き高齢者住宅に住み替えて介護を受けたい
- 5 特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい
- 6 医療機関に入院して介護を受けたい
- 7 その他（ ）
- 8 わからない

問3 1 今後、高齢期の生活や、介護が必要となった時などに備えて、現在のお住まいで特に改修が必要と思われる場所を選んでください。(いくつでも)

1	玄関、入り口部分 (段差、手すり、幅など)
2	廊下 (段差、手すりなど)
3	階段の勾配
4	トイレ
5	浴室
6	台所
7	寝室
8	ドア
9	その他 ( )
10	特に改修が必要なところはない (改修済み、または新築である、など)

《 問3 1で1～9を選んだ方だけにお聞きします。 》

問3 2 今後、お住まいを改修する際に支障となることは何ですか。(いくつでも)

1	持ち家でないこと (賃貸住宅など)
2	改修費用の負担が大きいこと
3	家の構造上改修が難しいこと
4	家族の同意が得られないこと
5	どのように改修したらよいかわからないこと
6	その他 ( )
7	特に支障はない

問33 ずっと自宅や地域で暮らし続けるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも)

- 1 ショートステイやデイサービスなどの介護サービスが必要なときに使えること
- 2 夜間の介護を安心してまかせられるサービスが受けられること
- 3 具合が悪くなったときに駆けつけてくれる医療・看護体制が整っていること
- 4 配食サービスが受けられること
- 5 自宅を改修するための資金提供を受けられること
- 6 高齢者にとって必要な設備やサービスが整った賃貸住宅が住み慣れた地域にあること
- 7 介護をしてくれる家族がいること
- 8 誰でも自由に参加できる交流・憩いの場があること
- 9 外出時の支援や交通機関が整備されていること
- 10 緊急時の通報システムがあること
- 11 その他 ( )
- 12 わからない

問34 今後ますます高齢化が進む中で、介護保険料の負担についてどのように考えますか。(1つだけ)

- 1 現在以上に介護保険サービスを充実するために、保険料を引き上げることもやむを得ない
- 2 現在の介護保険サービス水準を維持するために、保険料を引き上げることもやむを得ない
- 3 介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料は現状程度のままがよい
- 4 介護保険サービスを削減してもやむを得ないので、保険料を引き下げるほうがよい
- 5 その他 ( )
- 6 わからない

問35 あなたは、どこで人生の最期を迎えたいと思いますか。(1つだけ)

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1 自宅    | 2 病院      |
| 3 介護施設  | 4 その他 ( ) |
| 5 わからない |           |

問36 あなたは、人生の最期の過ごし方(受けたい医療のこと、過ごしたい場所など)について、ご家族などと相談したことがありますか。(1つだけ)

- |                |
|----------------|
| 1 詳しく相談したことがある |
| 2 一応相談したことがある  |
| 3 全く相談したことはない  |

→ 問36-補問 それは、誰と相談しましたか。

- |                    |
|--------------------|
| 1 家族、親族            |
| 2 友人、知人            |
| 3 ケアマネジャー(介護支援専門員) |
| 4 かかりつけ医           |
| 5 その他 ( )          |

認知症について、うかがいます。

《質問に答えていただく前に、まず下記の国の方針をお読みください。》

国の認知症基本法に基づく「認知症施策推進基本計画」において、「認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる」という考え方（「新しい認知症観」）が示されています。

問37 あなたは、認知症になっても「新しい認知症観」が示すような暮らしを続けることができますか。

1 思う

2 思わない

問37-補問 思わない理由があれば記載してください。

問38 あなたは、あなたや家族が認知症ではないかと感じたとき、どこに相談しますか。(いくつでも)

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1 家族・親戚            | 2 友人・知人         |
| 3 かかりつけの医師         | 4 にいがたオレンジドクター  |
| 5 精神科などの専門の医療機関    | 6 認知症疾患医療センター   |
| 7 若年性認知症支援コーディネーター |                 |
| 8 ケアマネジャー（介護支援専門員） |                 |
| 9 民生委員             | 10 市町村の相談窓口     |
| 11 保健所             | 12 地域包括支援センター   |
| 13 介護福祉施設          | 14 社会福祉協議会      |
| 15 認知症コールセンター      | 16 インターネット・SNS等 |
| 17 その他（            | ）18 相談しない       |

問39 もし、あなたや家族が認知症になった場合、どのようなことが必要になるとお考えですか。(3つまで)

- |                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| 1 悩みを聞いたり、相談にのってくれる相談窓口           |   |
| 2 気軽に立ち寄れる場所                      |   |
| 3 認知症の人同士で話ができる場所                 |   |
| 4 診断・治療をしてくれる医療機関                 |   |
| 5 ショートステイやデイサービスなど、一時的にあずかってくれる施設 |   |
| 6 ホームヘルパーなどによる訪問介護                |   |
| 7 特別養護老人ホーム・認知症グループホームなどの入所施設     |   |
| 8 財産管理や生活上の手続きなどのサポート             |   |
| 9 家族や地域住民の理解・協力                   |   |
| 10 居場所を確認するための機器・装置               |   |
| 11 その他（                           | ） |
| 12 わからない                          |   |

最後に、あなたご自身のことについて伺います。お答えいただいた内容は、統計的に処理され、個人が識別されることはございません。安心してお答えください。

問40 あなたの性別

- 1 男性
- 2 女性

問41 あなたの8月1日現在の満年齢はいくつですか。(枠内に算用数字で1マスに1字ずつご記入ください)

満 

--	--	--

 歳

問42 現在住んでいる市町村名をお答えください。(入院や施設への短期入所など、短期間ご自宅を離れている場合は、ご自宅のある市町村名をお答えください)

--

 市・町・村

問43 あなたの現在のお住まいをお答えください。(1つだけ)

- 1 持ち家 (一戸建て)
- 2 持ち家 (分譲マンション等の集合住宅)
- 3 賃貸住宅 (一戸建て)
- 4 賃貸住宅 (アパート、マンションなどの集合住宅)
- 5 施設 (特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、グループホームなど)
- 6 その他 ( )

問44 現在一緒に住んでいらっしゃる方はどなたですか。  
(あてはまる方すべて)

1 一人暮らし	2 配偶者
3 あなたの父	4 あなたの母
5 配偶者の父	6 配偶者の母
7 子	8 子の配偶者
9 孫	10 孫の配偶者
11 ひ孫	12 その他の親族 ( )
13 その他 ( )	

問45 『あなた』の令和6年(1月~12月)中の収入は、全部合わせてどれくらいでしたか。収入には、年金や恩給のほか、給料や事業所得、家賃や地代などの財産収入を含みます。(1つだけ)

1 収入はない	2 100万円未満
3 100~200万円	4 201~400万円
5 401~600万円	6 601万円以上

問46 では、『世帯全体』の令和6年(1月~12月)中の収入は、およそどれくらいでしたか。収入には、年金や恩給のほか、給料や事業所得、家賃や地代などの財産収入を含みます。(1つだけ)

1 収入はない	2 100万円未満
3 100~200万円	4 201~400万円
5 401~600万円	6 601万円以上

問47 経済的な面からのあなたの暮らし向きはどうか。(1つだけ)

- 1 家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている
- 2 家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている
- 3 家計にゆとりがなく、多少心配である
- 4 家計が苦しく、非常に心配である
- 5 わからない
- 6 その他 ( )

ご協力ありがとうございました。

お早めに投函くださるようお願いいたします。